



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 千代田化工建設株式会社

コード番号 6366 URL <http://www.chiyoda-corp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 久保田 隆

問合せ先責任者 (役職名) 主計SL

(氏名) 関田 信雄

TEL 045-225-7745

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	160,722	46.7	9,949	54.3	10,596	61.8	6,126	93.7
24年3月期第2四半期	109,551	△2.1	6,448	21.0	6,547	116.5	3,162	9.6

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 6,542百万円 (399.8%) 24年3月期第2四半期 1,308百万円 (△43.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	23.65	—
24年3月期第2四半期	12.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	391,154	170,827	43.5
24年3月期	365,795	168,737	46.0

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 170,124百万円 24年3月期 168,120百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	17.00	17.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	17.50	17.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	430,000	68.8	22,500	△7.0	23,000	△3.3	15,000	4.4	57.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	260,324,529 株	24年3月期	260,324,529 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	1,269,977 株	24年3月期	1,259,891 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	259,058,828 株	24年3月期2Q	259,097,734 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、欧州に端を発した信用不安や中国経済の減速により世界経済の不透明感は増しているものの、新興国を始めとする中長期的なエネルギー需要増やガスシフトの動きなどを背景とした設備投資が多数計画されております。また、円高やエネルギー不足などの長期化を懸念する国内顧客の海外展開や再生可能エネルギー固定価格買取制度に基づく投資計画が増加しています。

このような状況下、当社グループは、従来分野での各種の営業活動を継続するとともに、海外インフラや新エネルギー分野など新たな領域開拓を進めております。

また、海外ではパプアニューギニアやオーストラリアのLNGプラント、国内顧客のアジア進出案件、国内ではLNG受入基地工事などが順調に進みました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結受注工事高は1,378億82百万円(前年同四半期比57.3%増)、連結受注残高は7,891億55百万円(同73.3%増)、連結完成工事高は1,607億22百万円(同46.7%増)となりました。また、完成工事高の増加に伴う利益増と手持工事の採算性改善等により、営業利益は99億49百万円(同54.3%増)、経常利益は105億96百万円(同61.8%増)、四半期純利益は61億26百万円(同93.7%増)となりました。

当社の報告セグメントであるエンジニアリング事業の概況は、次のとおりです。

(LNGプラント・その他ガス・動力分野)

海外においては、パプアニューギニアでのLNGプラントのEPC(設計・調達・建設)業務に加え、オーストラリアにおけるLNGプラントのEPC業務を鋭意遂行中です。一方、オーストラリアLNG案件のFEED(基本設計)業務2件が完了し、1件はEPC業務に応札、もう1件も応札の準備を進めています。カタールでは、当社グループが建設したLNG・ガス処理プラントの改造・改修案件を現地子会社が継続して受注・遂行する一方、新たに複数社向けの設計長期契約を獲得しました。

国内においては、複数のLNG受入基地建設工事やその他の既設プラントの増設・改造案件を引き続き順調に遂行しています。

(石油・石油化学・ガス化学分野)

海外においては、引き続きサウジアラビアの重質油分解装置のEPC業務及びベネズエラの製油所改造工事のEPsCm(設計・調達支援・建設管理)業務やシンガポールの製油所向けのEPsCm業務、石油化学工場向けのEPC業務などを順調に遂行しています。また、ブラジルで計画中のガス化学プロジェクト向けに当社開発の酢酸製造技術をライセンス供与しました。

国内においては、製油所や石油化学系の案件を新規受注するとともに、既設装置の補修、更新工事や、競争力強化及び省エネを目的とするスタディーや工事を遂行中です。

(産業機械・環境・一般化学・その他分野)

マレーシアでの太陽電池部材原料となる多結晶シリコンの製造プラントやフィリピンにおけるニッケル製錬プラント等のEPC業務を順調に遂行しています。また、日本企業の東南アジア進出案件への対応を強化しています。

国内では太陽光発電事業に参画するとともに複数のEPC業務も受注し、引き続き案件獲得に向けグループ遂行体制を強化し営業活動を展開しています。医薬品関連分野においては、抗がん剤に代表される高生理活性医薬品製造施設や、ワクチン原薬工場及びバイオ製剤工場のEPC業務を順調に遂行しています。また、水素社会の実現に向け、水素の大量輸送・貯蔵技術の開発と実証へと準備を進めています。

海外インフラ分野ではタイにおいて大規模工業団地での省エネ事業調査を実施中です。また、中東における水関連ビジネスの受注に向けての営業活動、太陽熱発電関連事業、交通プロジェクト等、新分野への取り組みを強めています。

(注) セグメントごとの受注高、完成工事高、受注残高については、10頁を参照してください。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

ジョイントベンチャー持分資産の増加 118億56百万円、未成工事支出金の増加 110億84百万円などにより、流動資産は 204億99百万円の増加となりました。また、投資有価証券の増加 25億13百万円などにより、固定資産は 48億60百万円の増加となりました。その結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ 253億59百万円増加しました。

(負債の部)

未成工事受入金が 178億6百万円増加したことなどにより、負債合計は前連結会計年度末に比べ 232億70百万円増加しました。

(純資産の部)

四半期純利益の計上などにより、利益剰余金が 16億90百万円増加した結果、純資産合計は 1,708億27百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。なお、連結業績予想の前提となる想定為替レートも、1米ドル 80円から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	35,577	39,067
受取手形・完成工事未収入金	43,840	40,665
有価証券	138,499	139,399
未成工事支出金	13,419	24,503
ジョイントベンチャー持分資産	65,794	77,650
その他	23,354	19,698
貸倒引当金	△6	△8
流動資産合計	320,478	340,977
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	4,360	6,286
土地	12,736	12,737
その他（純額）	1,903	2,167
有形固定資産合計	19,001	21,191
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	18,190	20,703
その他	3,614	2,841
貸倒引当金	△88	△90
投資その他の資産合計	21,715	23,455
固定資産合計	45,317	50,177
資産合計	365,795	391,154

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	86,211	90,337
1年内返済予定の長期借入金	10,000	10,202
未払法人税等	1,162	808
未成工事受入金	76,533	94,340
完成工事補償引当金	289	311
工事損失引当金	568	791
賞与引当金	4,054	3,273
その他	14,868	15,903
流動負債合計	193,687	215,968
固定負債		
長期借入金	198	—
引当金	2,609	3,039
その他	561	1,319
固定負債合計	3,369	4,359
負債合計	197,057	220,327
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,396	43,396
資本剰余金	37,112	37,112
利益剰余金	89,346	91,037
自己株式	△1,328	△1,338
株主資本合計	168,527	170,208
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,509	2,542
繰延ヘッジ損益	442	△501
為替換算調整勘定	△2,358	△2,124
その他の包括利益累計額合計	△407	△84
少数株主持分	617	702
純資産合計	168,737	170,827
負債純資産合計	365,795	391,154

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
完成工事高	109,551	160,722
完成工事原価	96,173	142,570
完成工事総利益	13,378	18,151
販売費及び一般管理費	6,929	8,202
営業利益	6,448	9,949
営業外収益		
受取利息	411	563
受取配当金	101	605
持分法による投資利益	7	67
その他	135	65
営業外収益合計	656	1,301
営業外費用		
支払利息	104	101
為替差損	343	462
その他	108	90
営業外費用合計	556	654
経常利益	6,547	10,596
特別損失		
固定資産除却損	—	229
投資有価証券評価損	250	129
特別損失合計	250	359
税金等調整前四半期純利益	6,297	10,236
法人税、住民税及び事業税	710	1,484
法人税等調整額	2,350	2,537
法人税等合計	3,060	4,021
少数株主損益調整前四半期純利益	3,236	6,215
少数株主利益	74	88
四半期純利益	3,162	6,126

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,236	6,215
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△994	1,033
繰延ヘッジ損益	△971	△943
為替換算調整勘定	143	280
持分法適用会社に対する持分相当額	△105	△43
その他の包括利益合計	△1,928	327
四半期包括利益	1,308	6,542
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,249	6,450
少数株主に係る四半期包括利益	59	92

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,297	10,236
減価償却費	1,294	1,356
受取利息及び受取配当金	△513	△1,169
売上債権の増減額 (△は増加)	17,109	3,312
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△4,425	△11,063
仕入債務の増減額 (△は減少)	△25,572	2,842
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	4,604	17,585
ジョイントベンチャー持分資産の増減額 (△は増加)	22,299	△11,803
その他	△1,263	△2,113
小計	19,830	9,183
利息及び配当金の受取額	214	944
利息の支払額	△105	△103
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△6,350	1,972
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,589	11,997
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△193	261
有価証券の取得による支出	—	△2,400
有形固定資産の取得による支出	△945	△1,211
無形固定資産の取得による支出	△514	△1,480
投資有価証券の取得による支出	△7,559	△909
子会社株式の取得による支出	△57	—
その他	19	117
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,251	△5,622
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,842	△4,394
少数株主への配当金の支払額	△7	△7
その他	△15	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,865	△4,415
現金及び現金同等物に係る換算差額	66	310
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,539	2,270
現金及び現金同等物の期首残高	130,618	173,769
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△22
現金及び現金同等物の四半期末残高	132,157	176,017

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 生産、受注及び販売の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)			当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		
	受注高 (構成比)	完成工事高 (構成比)	受注残高 (構成比)	受注高 (構成比)	完成工事高 (構成比)	受注残高 (構成比)
1 エンジニアリング 事業	83,989 (95.8%)	106,594 (97.3%)	452,889 (99.5%)	134,518 (97.6%)	156,271 (97.2%)	788,479 (99.9%)
(1) LNGプラント 関係	10,736 (12.3%)	46,093 (42.1%)	177,592 (39.0%)	15,970 (11.6%)	55,259 (34.4%)	482,592 (61.1%)
(2) その他ガス・ 動力関係	35,942 (41.0%)	16,340 (14.9%)	140,384 (30.8%)	6,111 (4.4%)	28,718 (17.9%)	95,258 (12.1%)
(3) ガス化学関係	66 (0.1%)	- (-)	66 (0.0%)	1,640 (1.2%)	1,154 (0.7%)	1,053 (0.1%)
(4) 石油・ 石油化学関係	13,978 (15.9%)	17,337 (15.8%)	35,243 (7.8%)	23,261 (16.9%)	19,171 (11.9%)	48,835 (6.2%)
(5) 一般化学関係	20,339 (23.2%)	15,371 (14.0%)	74,702 (16.4%)	81,585 (59.2%)	45,435 (28.3%)	142,719 (18.1%)
(6) 一般産業機械関係	869 (1.0%)	7,773 (7.1%)	1,239 (0.3%)	3,786 (2.7%)	347 (0.2%)	3,718 (0.5%)
(7) 環境関係・その他	2,057 (2.3%)	3,678 (3.4%)	23,659 (5.2%)	2,161 (1.6%)	6,185 (3.8%)	14,301 (1.8%)
2 その他の事業	3,660 (4.2%)	2,956 (2.7%)	2,355 (0.5%)	3,363 (2.4%)	4,450 (2.8%)	676 (0.1%)
合 計	87,649 (100.0%)	109,551 (100.0%)	455,245 (100.0%)	137,882 (100.0%)	160,722 (100.0%)	789,155 (100.0%)
国 内	63,880 (72.9%)	40,780 (37.2%)	171,561 (37.7%)	58,391 (42.3%)	59,768 (37.2%)	165,554 (21.0%)
海 外	23,769 (27.1%)	68,771 (62.8%)	283,684 (62.3%)	79,490 (57.7%)	100,953 (62.8%)	623,601 (79.0%)

(注) 受注残高を算出するに当たっては、前連結会計年度以前に受注した工事の契約変更等による減額分並びに受注高の調整による増額分及び外貨建契約に関する為替換算修正に伴う増減額の合計を加味しております。